令和５年度 学校安全優良校推薦資料

推薦者名称

名古屋市教育委員会　教育長　坪田　知広

【推薦理由】

白金小学校は、昨年度、創立７０周年を迎えた学校である。学区の方々には、当校卒業生も多く、学校教育や学校行事に対しても協力的である。

学区は、昭和区の西端に位置している。新堀川と空港線をはじめとする大きな道路に囲まれており、通行する車両も一日中多い。年に３回行われるＰＴＡパトロールでは、学区連絡協議会の役員も参加。標識やガードレール、歩道の状態、公園の遊具の点検を行い、補修等の安全に関わる多くの要望を警察署・土木局等関係機関へ依頼している。また、学区には冠水の恐れがある箇所が４か所あり、大雨の時は児童の安全を確保するための指導が行われている。

このような学区の特徴から、交通事故や地震等の災害から児童が身を守ることができるように安全指導に力を入れている。令和３年度、４年度には、「名古屋市学校保健・安全優良校」を受賞した。

このように、学校安全・学校保健の推進に向け、日頃から積極的に取り組んでおり、これまでの実績を評価し、推薦するものである。

ふりがな 学校(園)名	なごやしりつしらかねしょうがっこう 名古屋市立白金小学校		
所　在　地	〒466-0085 愛知県名古屋市昭和区白金２丁目２番５号		
ふりがな 校(園)長名	みずたに　くみ 水谷　久美	電話番号	０５２－８８１－２１８８
ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ	sirakane-e@nagoya-c.ed.jp	ﾌｧｯｸｽ番号	０５２－８７１－８２５８

１　学校(園)の概要（人数及び学級数は、令和５年５月１日現在）

教職員数	２２ 人
学級数	７ 学級
幼児児童生徒数	１５９ 人

管理下の重大事故		令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度
	死亡事故	０ 件	０ 件	０ 件	０ 件
	障害事故	０ 件	０ 件	０ 件	０ 件

過去の表彰受賞歴	令和３年度　名古屋市学校保健・安全優良校 令和４年度　名古屋市学校保健・安全優良校 （過去３年間）

２ 学校安全に関する特色ある取組や研究実践

本校は、昨年度、創立７０周年を迎えた学校である。学区の方々には、本校卒業生も多く、学校教育や学校行事に対しても協力的である。

学区は、昭和区の西端に位置している。新堀川と空港線をはじめとする大きな道路に囲まれており、通行する車両も一日中多い。年に３回行われるＰＴＡパトロールでは、学区連絡協議会の役員も参加。標識やガードレール、歩道の状態、公園の遊具の点検を行い、補修等の安全に関わる多くの要望を警察署・土木局等関係機関へ依頼している。また、学区には冠水の恐れがある箇所が４か所あり、大雨の時は児童の安全を確保するための指導を行っている。

このような学区の特徴から、交通事故や地震等の災害から児童が身を守ることができるように安全指導に力を入れている。

３ 学校安全に関する取組

(1) 安全教育について　　資料No.

・避難訓練…火災、地震発生時の避難はもちろんのこと、学区に新堀川があることから、年に一度、地震の発生を想定した訓練の際に、津波が届かない場所への避難についても訓練を行っている。
・交通安全教室…年度初めに、昭和警察署・交通指導員等を講師に招き、全学年対象の交通安全教室を行っている。歩道の安全な歩き方、自転車の安全な乗り方やヘルメットの正しいかぶり方について、実技指導を行い、安全意識を高めている。
・防犯訓練…昭和警察署を講師に招き、不審者侵入時、110 番通報をして通信指令室からの指示で警察官到着、不審者を取り押さえる流れを訓練している。不審者対応時の教室での避難だけでなく、対応する職員の装備、通報時の注意事項等の確認を行い、防犯意識を高めている。
・サイバー犯罪教育…昭和警察署を講師に招き、６年生を対象に行っている。SNS やインターネットショッピング、動画サイトなどの適切な利用の仕方について、具体的な事例を交えながら学ばせ、サイバー犯罪に巻き込まれないようにすることの大切さを実感させている。

(2) 安全管理について　　資料No.

・心肺蘇生法、ＡＥＤ講習会…名古屋医専の教官を講師に招き、心肺蘇生法とＡＥＤ操作を行う一連の流れについて実技講習を受けている。講習後、「プールでおぼれた児童がおり心肺停止状態」という設定で、対応の仕方、一連の流れの確認を徹底している。
・食物アレルギー講習会…給食主任を中心に、食物アレルギーに関する知識を深めるとともに、本校での該当児童について情報共有を行っている。また、事例を通して教職員の動きを確認し、校内の救急体制の見直しを行っている。
・安全点検…毎月校務主任を中心に点検を行い、必要な補修・改修を行うことで、学校環境の安全対策を迅速に進めている。

(3) 家庭・地域等との連携について　　資料No.

・ＰＴＡパトロール…夏・冬・春の名古屋市一斉パトロールを行っている。夏は連絡協議会役員も参加し、「子ども１１０番の家」を確認したり、子どもたちの安全をお願いしたりしながら巡視をしている。巡視の際には、それぞれ分担地域の地図を持参し、危険個所等の書き込みも行う。役員は、最後に、学区の「安全マップ」を作成している。
・足形マーク補修…本学区には車に十分気を付けてもらいたい箇所に足形マークが付けてある。年に１回そのマークの点検を行い、必要に応じて補修を行っている。

(4) その他特筆すべき内容　　資料No.

・食物アレルギー対応給食の取組…毎月、栄養教諭を招き、翌月の給食について対応委員会を行っている。対応給食を確実に行うため、毎日の打ち合わせ時に教頭が全職員に周知している。また、全職員が決められた対応（担任以外の職員もその日の対応を確実に行えるよう、職員室の前黒板、教室の前黒板にカードを貼るなど）を行うことで事故防止の徹底を図っている。
・相談活動…スクールカウンセラーによる日々の声掛けや相談・面談の他、４年生対象の全員面談（学期に１回）やソーシャルスキルトレーニングの授業を実施している。また、保健室に白金ポストを設置、誰に何を相談したいかを書いて入れるようにし、相談活動の充実を図るとともに情報を共有している。心身の不調の早期発見・対応に努めている。